

# 平成26年度9月補正予算のポイント

## 1 予算編成の考え方

事前防災・減災対策の観点から、緊急輸送道路の整備、橋りょうの耐震補強、有床診療所へのスプリンクラーの設置などを加速する。

また、災害復旧費を増額し、一昨年豪雨災害等による被災箇所の着実な年度内復旧を図る。

併せて、東京オリンピック・パラリンピックに向けたキャンプ地誘致の推進、農作物被害防止のための侵入防止柵整備など、喫緊の課題に対応するための経費を措置する。

## 2 補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	当初予算 A	現計予算 B	9月補正予算 C	9月補正後予算 D=B+C
一般会計	1,671,833	1,671,833	10,191	1,682,024
特別会計	617,746	617,746	0	617,746
計	2,289,579	2,289,579	10,191	2,299,770

## 3 主な内容

(単位：百万円)

(1) 事前防災・減災対策	<b>9,587</b>
・ 公共事業費 (緊急輸送道路整備、橋りょう耐震補強等)	9,134
・ 医療施設防災設備整備費補助金 (有床診療所のスプリンクラー設置等に対する助成)	416
・ 放射能測定体制強化費 (本県と国、佐賀県及び長崎県が収集する放射能モニタリング情報を共有するシステムの整備)	35
・ <b>新</b> 地域強靱化計画策定費 (地域強靱化計画を策定するための調査・検討)	2
(2) 災害復旧	<b>430</b>
・ 土木災害復旧費 (平成24年・25年災害における被災箇所の着実な年度内復旧)	430
(3) その他	<b>174</b>
・ <b>新</b> 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致等推進費 (キャンプ地誘致等に向けた実態把握・調査、シンポジウムの開催、海外向けHPの制作)	12
・ 農林水産物鳥獣被害防止対策費 (地域が行う侵入防止柵整備に対する助成)	150

[一般会計の財源内訳]

(単位：百万円)

項 目	予 算 額	財 源 内 訳			
		特 定 財 源			一 般 財 源
		国 庫	県 債	そ の 他	
事前防災・減災対策	9,587	4,668	4,047	314	558
災害復旧	430	229	106		95
その他	174	153		10	11
合 計	<b>10,191</b>	5,050	4,153	324	664

※特定財源の「その他」は諸収入。